

みんなでwithコロナの時代へ

このコーナーでは、会員企業様各社の取組をご紹介します。

ミライズ株式会社(福島県)
従業員数30名 資本金3,100千円
福島県内で2号業務を中心に業務にあたる



コロナに負けるな!

ミライズ株式会社のウィズコロナ対応「お仕事相談会」の開催

報道等である一部情報では、派遣会社の雇止め等については全国で4万人の失業者が出ていることに加え、障がい者雇用に関しても千人強の失業者が出ている。(ミライズ(株)調べでは、現状で派遣会社の雇止め等については6万人を超えている)
失業者対策が急務となっている現況を踏まえ、5月から6月までの2か月間において、自社雇用のみならず、志を共にする地元企業と連動し、国家資格のキャリアコンサルタントによる求職者の相談、並びに仕事のマッチングに関するアドバイスを無償で行っています。

相談件数: 19件(前年同月期6件)
入職者数: 6名(前年同月期1名)
採用率31.5%

COVID-19
新型コロナウイルス感染拡大による影響で
経営環境が変化し、また懸念がある
企業経営者とその職員様へ。
ミライズ株式会社が受け皿になります。
国家資格のキャリアコンサルタントがご対応致します。

Hikikomori×LANDMARK

～ 全国100万人のひきこもり者の社会参加を目指して。警備業編 ～

「シリーズ Hikikomori」 Part.2

「ひきこもり」と諸外国のHikikomoriの違いとは?

日本人の私たちがイメージするイタリア人とはどのような人種でしょうか。陽気である、熱狂的なサッカー信者、女性を大事にする(ナンパする笑)・・・前回紹介したイタリア人の実際の姿とは、だいぶ乖離しているように感じます。それは同時に私たち日本人を見ている外国人も感じていることだと思えます。それはいわゆる「文化」の形として見たい、見たいと希望している姿がイメージするものだと私は思います。その文化の違いによって、「ひきこもり」も「Hikikomori」・・・というように様々な言語で定義されていると考えなければなりません。

「ひきこもりは、やはり日本特有」

と、イタリア人初の精神科医パントー・フランチェスコ氏は語ります。そして、氏はこう続けます。「根底にあるのは、人々の思考に染み付いた「文化」。国や地域の文化が生む「大きな物語」に馴染めず、それに当てはまらない自分を気に病む人が多く存在する。」

○日本文化の特徴? 「○○しなければならない」にスポットライトを当ててみる

「○○人(あの人)はこうあるべき、こうでなければならない・・・」

日本文化自体は、礼賛されるべきもの、だということは、世界中が認めるところで、私たち日本人が感じているとおりの言うまでもありません。しかし、昨今の情報量が過多になっている、しかもその情報を誰でも手軽に入手することが出来る(うわべだとしても知った気になれる・・・)、それも時代の潮流か、その文化自体が少し窮屈に感じるときがないでしょうか。「本音と建て前。隔離された2つの自分を認める日本の文化」しかも、「その内と外を隔てる壁が少しずつ積み上げられている」これにより、自身や物事の本質が曖昧になりがちで、結果、心の許容量を上回り、心身に多大な影響を及ぼしていると私は考えます。

○先進国で広がる【三つ目の社会的分離の形態】

前述した内(本音)と外(建て前)のほか、三つ目の社会的分離が今注目されているのをご存知でしょうか。

特に昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、日本に限らず、先進国を中心に形態が急速に変化しているコミュニケーションの形態、面と向かってやりとりをする、生のコミュニケーションが薄く、少なくなってきた感じがします。よく指摘されるように、他者との関わりは人間の原始的な欲求で、会話や社会的関係はどうしても必要です。ゆえに人は隔離されると、どの国の人でも、うつや統合失調症などの精神症状が出てきます。その中でも日本のコミュニケーションは元々間接的で、遠慮する文化であると考えます。

熱のあるコミュニケーション、今だからこそ日本人は「ジャパノクオリティ」のコミュニケーションの形を創造する時ではないでしょうか。

次号 Part.3につづく

コミュニティサイトの運営

警備戦国Japan 戦える!

警備員は日本全国で

東京から地方へ、地方から東京へ。

現在就業中の地域から、日本全国(加盟47社)の警備会社へ就業をスムーズに行うポータルサイト
内閣府地方創生推進交付金の活用を視野に、加盟社と求職者を結ぶコミュニティを形成して参ります。

警備戦国Japan加盟社様のサイト掲載メリット

※Google Ad Grants とは、毎月最大 \$10,000(約100万円) 分の広告を無償で広告出稿できるプログラムです。
Google が社会貢献の一貫として NPO法人向けに提供する「Google For Nonprofits」サービスの一つです。

※申請中
Google Ad Grants
広告開始予定

月間平均 4000人アクセス /30,000ページ閲覧

警備バイトするならまず見るサイト
Part-time Security Guard

SEO (流入を増やす為の) ポータルサイト
<http://keibi-baito.jp>

2020年4月スマホ化対応
アクセス数向上に向けてリニューアル完了

警備戦国Japan

警備バイトするならまず見るサイトが土台にあります。
直リンクで繋がっているので検索エンジンに有利に働きます。

indeed®

Indeedとは求人情報の検索エンジン

※現時点(2020年5月)では無広告にて表示。
掲載は indeed が操作しますので、
お約束できるものではありません。
今後会員数増加に伴い広告費を投じて展開を狙う。

KEIBIWORKS
produced by
警備バイトするならまず見るサイト
Part-time Security Guard

indeed®

戦国Japanサイトに記入いただいた求人情報を
「KEIBIWORKS (indeed用求人サイト)」へ掲載させます。

Google広告申請進捗

1. Google for Nonprofits の登録
<https://www.google.com/intl/ja/nonprofits/>

完

2. techsoupの登録・並びに審査
<https://www.techsoupjapan.org/>

完

2月より申請開始 / 現在審査手続き中

3. Ad Grants 事前審査手続き

現在コロナ騒動の影響にてGoogleからの審査手続きに遅延が生じております。

VR技術による学習支援



※VR警備員教育システム開発中画面(素手による後進誘導要領)

交通誘導警備業務2級検定 学科対策アプリ
「警備マニア」



6月29日(月)より
テスト版公開中

使用方法など会員様に個別ご案内致します。

◆VR警備員実技教育システム

2020年10月29日(木) 30日(金) 防災総合展2020出展予定

1.「VR警備員実技教育システム」現在実写コンテンツを追加し、より臨場感あるものを作成中。

3DoF(実写映像版)×6DoF(体験型)の融合により、さらに進化。

福島県南相馬市にある福島県の施設「ロボットテストフィールド」において、実写映像の撮影を行っています。

8/18には国土交通省の見学も決定。

2.「交通誘導警備業務2級検定対策学科アプリ」6月29日テスト版公開中。

テスト版の一般公開開始。関係者による内容の検証作業を行いながら、より完成度の高いアプリを来春公開予定。

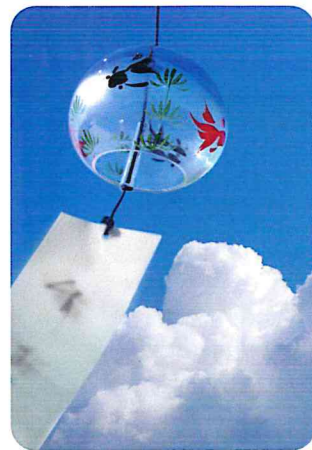
3.その他

【防災防災総合展2020】に参加決定。

日時：2020年10月29日(木)・30日(金) 10:00~17:00

場所：インテックス大阪

(<https://www.bohanbosai.jp/outline/>)



世界と日本を比較した時、警備業誕生まで実に、1世紀もの開きがあるというから驚きです。さて、今年開催予定だった東京オリンピック・パラリンピックが新型コロナウイルス感染症拡大を受け、来年に延期され、選手はもちろん、世界を迎える準備をしていた関係者の皆様の落胆ぶりは計り知れません。そして多くの会員企業の皆様も、警備業に携わっていただくと共に存じます。私たち警備業者も、新型コロナウイルス自体には無力かも知れませんが、この約200年に及ぶ英知を結集して、「新しい仕事様式」を確立する時期ではないでしょうか。

編集後記

日本で警備業が誕生したのは、1964年開催の東京オリンピックの2年前であるのは周知のとおりかと思えます。当時安全神話であった「水と安全はタダ」という日本国での無力感たるや、いかばかりかと想像します。

世界では、19世紀中葉のアメリカにおいて、列車強盗対策(現在の輸送警備に近い?)として警備が行われたのが始まりと云われています。

世界と日本を比較した時、警備業誕生まで実に、1世紀もの開きがあるというから驚きです。

警備戦国通信

KEIBI SENGOKU JAPAN

2020.08

Vol.03

7月発行号

lm
LANDMARK
NPO法人 ランドマーク

新しい仕事様式を
確立する。
英知を結集し警備業の形を創造する。



東京から地方へ、地方から東京へ。

警備戦国Japan

働くプロ警備員の為の転職サイト

lm
LANDMARK

特定非営利活動法人 ランドマーク

〒167-0042 東京都杉並区西荻北3-1-9 3F

Tel. 03-4213-6666

Fax. 03-5382-0225

mail. form@npo-landmark.com